

2026年 浜松ケーブルテレビ放送番組審議会 議事録

開催日時	2026年2月18日(水)	開催場所	浜松ケーブルテレビ 3階 会議室
委員総数 8名			
・石川雅洋委員長(浜松商工会議所)・久田五海(浜松エフエム放送株式会社) ・島田将人(浜松市役所)・久保田茂春(袋井市役所)・西川博史(湖西市役所) ・藤田麻希子(はままつ子育てネットワークぴっぴ)・道喜道恵(浜松男女共同参画推進協会) ※欠席: 林慎司(浜松青年会議所)			
事務局 浜松ケーブルテレビ株式会社			
・柴田憲宣(代表取締役専務)・鈴木良則(コンテンツ部 部長) ・竹中健二(コンテンツ部 マネージャー)・柿山貴洋(コンテンツ部 リーダー)			
議題1 報告事項			
放送実績報告(2025年4月から2026年2月)レギュラー番組に関して放送実績を報告。 近年の取り組みや番組ラインナップをまとめた映像の視聴。			
議題2 審議事項			
放送番組審議			
<input type="checkbox"/> 対象番組: 地域情報番組「みんなの週刊!だもんDE浜松」			
<input type="checkbox"/> 放送期間: 2025年11月24日(月)~30日(日) 毎日 9:00 / 10:10 / 13:00 / 14:45 / 16:00 / 18:30 / 20:30 / 22:00			
<input type="checkbox"/> コンセプト: 地域に根差した情報を発信し、市民の関心を高め、地域活性化に寄与することを目的とする。 学校やコミュニティの活動を親しみやすく紹介。			
<input type="checkbox"/> 番組概要: 2025年11月24日(月)~の放送では、全国大会金賞を受賞した聖星高等学校吹奏楽部の演奏や練習風景、インタビューを紹介。部員の日常や指導者の思いを交え、地域の若者の活躍を伝える。			

放送番組審議内容

- 委員 > 避難情報の発信について、地域の強みを活かしつつ、あらためて整理が必要。
避難場所のカメラ設置やリポーター配置、情報伝達の流れを行政と連携して明確にすべき。
地域媒体としての役割が重要だと思う。
- ウィンディ > 避難所情報や給水所情報、災害ダイヤルなどの放送訓練を9月と12月に実施したほか、浜松市危機管理課と協定に基づき打ち合わせを行った。
他のケーブルテレビ局の事例も参考にしながら情報整理を進めている。
映像の無線送出機を活用した実地訓練も予定している。
- 委員 > AIの利用について、具体的な内容は。
- ウィンディ > 市政情報番組「推しはま通」で、肖像権や特定企業優遇を避けるため、AIによる生成画像や動画をイメージ映像として使用している。歴史番組でもイメージ映像の生成に試験的に活用した。
- 委員 > (番組について) スタッフが一人で撮影・構成したという点が印象的だった。
番組制作のための社員研修の体制はどうか。
- ウィンディ > コンテンツ部では、先輩スタッフによるOJTが中心。
アナウンス研修を実施しているほか、上長が映像チェックで指導をしている。
番組テーマは会議で決定後、担当者が主導で制作している。
- 委員 > 企業の人手不足対策として、企業ブランディングやジョブキャンプの取材を提案する。
インドフェスティバルなど外国コミュニティの特集も検討してほしい。
- ウィンディ > 出演希望の企業を商工会議所経由で募集いただければ、ぜひ対応したい。
インドフェスは過去にニュース番組で取材し、今後は事前告知も検討している。
- 委員 > 袋井市で外国人が人口の7%を占め、共生のための番組企画はあるか。両者の理解を促す内容を。
- ウィンディ > 名古屋市のケーブルテレビ局の事例のように、海外出身者の視点から地元を発信する番組を検討している。現在はアイデア段階だが、ご意見を参考に形にしていきたい。
- 委員 > ローカル番組の魅力が高く、ウィンディ制作の祭りの番組を湖西市役所のYouTubeアカウントで配信したところ視聴数が多かった。加入促進のため、ショート動画の活用をしてみたい。

ウィンディ > 市政番組で切り抜きや未公開シーンなどのショート動画を配信している。
来年度の観光系の新番組では、本編はYouTube非公開でショート動画を活用し、サービス契約への
導線を整備したいと考えている。

委員 > 人口減少対策として、首都圏の若者に浜松の魅力を伝えるバズるコンテンツを制作してみてもは。
若者にはTikTokでの展開が有効。浜松市のLINEの番組告知も実施すべき。

ウィンディ > 来年度は若いスタッフが新番組を担当し、若者向けコンテンツを制作する予定。
TikTokでの展開も検討する。市政番組では市の担当者とあらためて相談し、LINEでの告知を実施
したい。

委員 > 外国人の情報収集手段の違いを考慮した番組を制作してほしい。
地域の音楽・ダンス団体や事業の取材強化も併せてお願いしたい。
情報収集の体制を整備して、活動者の発信を支援してほしい。

委員 > 視聴した番組は、音楽経験者が制作したように専門的な部分も抑えていて感動的だった。
小中高生に向けて部活動の参考になる。視聴促進のためのアピール強化を。

ウィンディ > YouTubeへのアップロード後、SNSやホームページ告知で終わらず、更なるPR方法を検討したい。

委員 > 視聴した番組は、人としての成長を伝える点が素晴らしかった。
今後も共感を呼ぶ、地元の方が出演する番組を制作してほしい。

ウィンディ > 頂いた意見を参考に、今後の番組制作に取り組んでいく。

審議終了